

令和7年度 輝関のスタートによせて

校長 根本 愛子

満開の桜が、まるで子どもたちの未来を祝福するかのように咲き誇る中、94名の新入生を迎え、全校生徒313名、教職員38名で、令和7年度、関城中学校は新たな一步を踏み出しました。新年度という節目を迎え、前向きに行動しようとする関城中生の姿に触れ、校長として、あらためて身の引き締まる思いでこの一週間を過ごしました。



学校は、学びの場であり、未来を創る場です。義務教育の最終段階である中学校では、予測不可能な未来、大きなグローバル化の波、そしてA Iとの共存といった時代を生き抜くための力の基礎を培っていかなくてはなりません。普遍的な教育目標である「自ら学び、心豊かで、たくましい生徒の育成」に向けて、今年度の組織目標を

「生徒一人一人の自律する力を高める～対話・共創・持続可能～」

としました。この自律する力とは、「自分で考え、判断し、決定し、行動する力」です。今年度も、体験的活動を重視し、人間関係形成力や非認知能力を高め、「知・徳・体」のバランスの取れた教育活動を推進してまいります。

そして、生徒にとって「行きたい学校」、保護者の皆様にとって子どもを「預けたい学校」、教職員にとって「働きがいのある学校」、地域の皆様にとって「応援したい学校」、そんな、誰にとっても居心地のよい、質の高い集団（学校）を目指します。

教職員一同、心を一つにして精一杯努めてまいりますので、どうぞ、保護者の皆様、地域の皆様も「チーム関城」の一員として、ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

今月の関中ワード ～タイトルによせて～

○[輝関]

学校だよりのタイトル「**輝関**」には、関城中学校がこれまでに歩んできた伝統と[軌跡]を受け継ぎ、関城中生一人一人の力が織りなす無限の[パワー]で、[奇跡]を起こそう、そして、新たな[軌跡]を紡ぎ出し、さらに輝きを増す関城中学校を創り上げていこう、そんな希望と期待が込められています。